

24. 皮膚腫瘍

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ						
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	インターフェロン療法	放射線療法 体外照射	凍結療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容					
								治療内容	治療実績	医師の専門分野					
1	皮膚科	3	3	状況	○	○	○	×	○	当科では、優れたスタッフと恵まれた医療設備が整った施設のもと、皮膚がんに対する正確な診断と十分な説明、事実に基づいた治療をモットーに、患者さんの社会的な生活の質を第一として診療を行っています。	ア	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター <a href="http://www.onh.go.jp/derma/">http://www.onh.go.jp/derma/</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	あり	なし	あり		イ	<a href="http://">http://</a>			
2	放射線治療科	2	2	状況	×	×	×	○	×	放射線治療は、眼に見えない放射線という物質を巧みに操ることで腫瘍性疾患を消滅・縮小させるものです。うまく使えば手術や化学療法以上に素晴らしい力を発揮します。もちろん欠点もありますから、他の治療との連携が非常に重要です。そして、患者さんの意識がある状態で行うことが多いので、患者さ	ア	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター <a href="http://www.onh.go.jp/radiolog/">http://www.onh.go.jp/radiolog/</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	なし	なし	なし	あり	なし		イ	<a href="http://">http://</a>			
3				状況							ア	<a href="http://">http://</a>			
				実績							イ	<a href="http://">http://</a>			
4				状況							ア	<a href="http://">http://</a>			
				実績							イ	<a href="http://">http://</a>			
5				状況							ア	<a href="http://">http://</a>			
				実績							イ	<a href="http://">http://</a>			

グループ指定を受ける施設との連携状況  
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がん  
 皮膚がん、悪性黒色腫、基底細胞がん